



令和2年(2020年)第25週 2020年6月15日(月)~2020年6月21日(日)
熊本市 感染症発生動向調査 速報



👉 今週は性感染症のひとつ「梅毒」についてお伝えします。

全国では2013年以降、熊本市では2017年に入ってから急増しています。男性では20~70歳代、女性は20~30歳代で多く報告されています。2020年は6月21日までの報告数が全国2669人、熊本県(熊本市含む)49人、熊本市37人になっています。

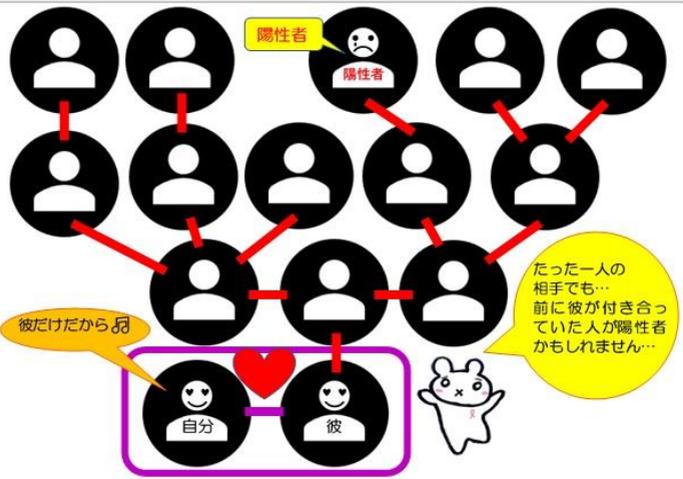
性行為(口や性器)で感染、キスでうつることもあります。予防にはコンドームが有効です。**不特定多数との接触をさげましょう!!**

無症状だったり、放っておいても症状が軽快することもあります。病気は**進行していきます**。自然には治りませんので、症状があるときは早めに、皮膚科、泌尿器科、性病科、婦人科などを受診してください。

妊婦の感染は流産や死産、赤ちゃんの先天性梅毒の原因になることもあります。また、HIV、クラミジア、淋病など他の感染症にも感染しやすくなります。

「特定のパートナーとだけ」だからと、安心はできません。たった一人の相手でも、過去のパートナー、さらにそのパートナーが感染していないかまではわかりません。その中の誰か一人でも感染している人がいれば、あなたにも感染の可能性があります。性感染症は、誰にでも関係のある病気です。

早期発見・早期治療が大切!! 熊本市保健所ではHIV検査と一緒に梅毒の検査も受けられます。詳しくはホームページをご覧ください。熊本市ホームページ「梅毒急増中!」QRコード



期 間		2020年 24週		2020年 25週	
		6/8~6/14		6/15~6/21 (最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	0	0.00	0	0.00
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	4	0.25	2	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	7	0.44	11	0.69
感染性胃腸炎	➡	24	1.50	21	1.31
水痘(みずぼうそう)	➡	0	0.00	5	0.31
手足口病	➡	3	0.19	0	0.00
伝染性紅斑(りんご病)	➡	0	0.00	1	0.06
突発性発しん	➡	20	1.25	19	1.19
ヘルパンギーナ	➡	0	0.00	0	0.00
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	1	0.06	1	0.06
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	4	0.80	3	0.60
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	1	0.20	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00